

<様式1> 管理運営状況評価書

は選択入力項目

は自動計算のため入力不要

【対象年度:令和元年度】

(②福祉施設)

I 施設概要・利用情報

(単位:人、%、円、日)

施設名		掛川市老人福祉センター山王荘		担当課名	長寿推進課	記入者職氏名	国京 準
区分		内容・説明					
1 施設及び指定管理者の状況	(1)設置条例名	掛川市老人福祉センター条例					
	(2)施設設置目的	老人福祉法により高齢者は、生きがいを持てる健全で安らかな生活を保障されており、心身の健康の保持及び社会活動への参加のため当該施設を整備し、もって老人の福祉を図ることを目的とする。					
	(3)施設が有する設備、機能の概要	大集会室、研修室、談話室、休養室、娯楽室、面接室、健康相談室、機能回復訓練室					
	(4)施設建設年度	昭和53年度					
	(5)耐震性能の有無	あり					
	(6)将来予想される改修経費 (想定年度と費用見込み)	水道管補修工事					
		壁面クラック補修工事					
	(7)指定管理者名	社会福祉法人 掛川市社会福祉協議会					
	(8)指定期間	平成28年4月1日 から 令和3年3月31日 まで					
	(9)債務負担行為設定の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 設定あり <input type="checkbox"/> 設定なし		※設定ありの場合、(期間 平成28年度～令和2年度) (限度額 98,794千円)			
	(10)施設の管理運営形態	①指定管理料のみによる運営					
	(11)自主事業の有無	<input type="checkbox"/> 実施あり <input checked="" type="checkbox"/> 実施なし		※実施ありの場合は、収支状況をⅢ-(3)欄に記入のこと。			
(12)その他事業の有無	<input type="checkbox"/> 実施あり <input checked="" type="checkbox"/> 実施なし		※実施ありの場合は、収支状況をⅢ-(3)欄に記入のこと。				
(13)事業報告書提出の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 提出あり(地自法第244条の2第7項による提出義務) <input type="checkbox"/> 提出なし						
(14)利用者満足度調査等実施の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 実施あり <input type="checkbox"/> 実施なし		※実施ありの場合、(直近の実施年度 平成 年度)				

区分		H29実績	H30実績	R01実績	R02当初	備考		
2 利用状況	(1)施設利用者数	(目標値)	13,200	13,200	13,200	13,200	※協定書に記載した要求水準値を記入してください。	
		(実績値)	13,406	13,335	11,887			
	内訳 (施設・設備ごと)		13,406	13,335	11,887			
	(2)稼働率(利用率)						↓備考欄に算定式を記入してください↓	
	(施設・設備ごと)	(定員 人)	A平日昼間					
			B平日夜間					
			C土日祝昼間					
			D土日祝夜間					
		(定員 人)	A平日昼間					
			B平日夜間					
			C土日祝昼間					
D土日祝夜間								
(定員 人)		A平日昼間						
		B平日夜間						
		C土日祝昼間						
		D土日祝夜間						

2 利用状況	(施設・設備ごと)	(定員 人)	A平日昼間					
			B平日夜間					
			C土日祝昼間					
			D土日祝夜間					
		(定員 人)	A平日昼間					
			B平日夜間					
			C土日祝昼間					
			D土日祝夜間					
		(定員 人)	A平日昼間					
			B平日夜間					
			C土日祝昼間					
			D土日祝夜間					
区分		H29実績	H30実績	R01実績	R02当初	備考		
3 管理・運営状況	(1)指定管理者名						※1-(7) 現在の指定管理者と異なる年度のみ記入	
	(2)利用者一人当たりの運営経費		705	555	591			
	(3)運営日数		291	293	270	243		
	(4)運営人員	①正規職員	1.0	0.0	0.0	0.0	※指定管理者の組織構成員全体の人数ではなく、当該指定管理施設で働いている実人数を記入してください。	
		②臨時職員	0.7	1.7	1.7	1.7		

II 施設管理に係るコスト情報

(単位:円、%)

区分		H29決算額	H30決算額	R01決算額	R02当初予算額	備考
	①人件費	5,451,137	3,609,154	3,831,192	4,117,000	
	②印刷費					
	③通信費	200,384	146,458	144,076	160,000	

(1)運営コスト(A)	④事務用品、旅費、図書費など	310,349	371,086	184,416	275,000	
	⑤借上料	3,152,952	2,963,952	2,583,012	3,306,000	
	⑥保険料、消費税(租税公課)等	59,460	62,870	84,972	85,000	
	⑦その他(支払手数料、広告宣伝費、一般管理費、雑費)	272,367	240,969	202,988	183,000	
	計	9,446,649	7,394,489	7,030,656	8,126,000	
	対前年度増減率		△ 21.7	△ 4.9	15.6	
区分		H29決算額	H30決算額	R01決算額	R02当初予算額	備考
(2)施設コスト(B)	①管理委託費(外注費)	941,469	1,031,911	981,435	1,041,000	
		941,469	1,031,911	981,435	1,041,000	
	②修繕費	100,948	202,580	341,060	200,000	
	③光熱水費	853,553	859,339	904,068	902,000	
	④燃料費	7,928	25,012	38,840	84,000	
	⑤清掃費					
⑥保守点検費						
⑦その他(施設消耗品)						
計	1,903,898	2,118,842	2,265,403	2,227,000		
対前年度増減率		11.3	6.9	△ 1.7		
(3)トータルコスト(施設管理費 合計) (A)+(B)		11,350,547	9,513,331	9,296,059	10,353,000	
(4)合計のうち運営コストの割合		83.2	77.7	75.6	78.5	
(5)施設の収入 ※1)下記3に入力する		3,240	1,620	2,750		
(6)運営コストのうち利用料収入の割合		0.0	0.0	0.0		

Ⅲ 収支差額の状況 注【指定管理料施設は(1)欄に、利用料金制度又は両制度併用施設は(2)欄に記入。また、自主事業を実施している施設は(3)欄に記入】

(1)指定管理料のみで運営している施設

(単位:円)

区分	H29決算額	H30決算額	R01決算額	備考
a) 施設使用料収入	3,240	1,620	2,750	※施設使用料は、掛川市へ収入される
b) 指定管理料	12,087,000	12,145,000	11,149,000	
収支差額 a)－b)	△ 12,083,760	△ 12,143,380	△ 11,146,250	

(2)利用料金制度施設又は指定管理料・利用料金併用制度施設

(単位:円)

区分	H29決算額	H30決算額	R01決算額	備考
a) 施設利用料金収入				※施設利用料金は、指定管理者へ収入される
b) 収支差額(a－トータルコスト)				
c) bに対する市の支出額(指定管理料)				

(3)自主事業及びその他事業の状況

(単位:円)

区分	H29決算額	H30決算額	R01決算額	備考
a) 自主事業の収入				
b) 自主事業の支出				
収支差額 a)－b)	0	0	0	
c) その他事業の収入				
d) その他事業の支出				
収支差額 c)－d)	0	0	0	

IV 担当課による評価

(1) 施設設置目的の達成度

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	設置目的を達成できている	3	
2	設置目的をほぼ達成できている。		
1	設置目的を一部達成できていない。		
0	設置目的を達成できていない。		

(2) 協定書に記載した業務要求水準の達成度 <達成 3点、8割達成 2点、6割達成 1点、6割以下の達成度 0点>

評価項目	要求水準	実績	評価	改善を要する点
A 施設全体の満足度	80%以上	98.40%	3	
B サービス内容の満足度	80%以上	97.90%	3	
C 従業員対応の満足度	80%以上	100%	3	
D 施設安全対策の満足度	80%以上	96.80%	3	
E 美観・清潔感の満足度	80%以上	96.40%	3	
F 施設の利用者数	13,200人	11,887人	2	【達成できていない点・主な課題】 ・新型コロナウイルス感染症対策として3月を休館としたため 【いつまでに、どのように対応するか】 ・開館後についても予防対策を徹底していく

※協定書の業務要求水準及び実績を記載し、評価については要求水準に達していれば3、8割達成は2、6割達成は1、6割以下は0としてください。

(3) 収支の改善状況 ※収支差額が赤字は0点、収支差額が黒字は1点から3点としてください。

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	前年度より収支状況が向上している。	3	
2	前年度と同等の収支状況になっている。		
1	前年度より収支状況が縮小している。		
0	収支差額が赤字となっている。		

(4) 安全対策・危機管理体制など

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	利用者の安全対策や危機管理体制は万全である。	3	
2	万全とは言えないが、事故等が発生する確率は低い。		
1	安全対策・危機管理体制は整っているが、昨年度事故等が発生している。		
0	利用者の安全対策や危機管理体制に不備があり、改善が必要である。		

(5) 本施設(事業)の継続性と行政の関与について

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	民間が実施できる事業であり、行政が実施しなくてよい。 (施設の貸付、売却、譲渡、独立採算制などを検討)	2	【達成できていない点・主な課題】 ・民間の実施は可能であるが、主な利用者である高齢者からは、施設利用料が徴収できないため、行政の関与が必要である。
2	民間が実施できるが、行政の関与が必要である。 (直営化、一定額指定管理料制度など)		
1	現在の指定管理で良いが、大幅な経営改善が必要である。 (独立採算制、一定額指定管理料制度への移行など)		
0	民間では実施できない、担い手がないため、行政がやるべきである。 (直営化など)		

(6) 総合評価

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	本施設の指定管理者として、特に優れている。最適である。	3	
2	本施設の指定管理者として、問題はなく適当である。		
1	本施設の指定管理者として、やや劣っている。改善を要する。		
0	本施設の指定管理者として、著しく劣る。適当でない。		

合計

31

／33

V その他自由意見

--